

## 言語・文学委員会人文学の国際化と日本語分科会（第24期・第7回）議事録

開催日時：2020年3月30日（月）14時～16時

場所：Web会議

出席者：窪菌晴夫，桑原聡，竹本幹夫，田口紀子，巽孝之，平田昌司，松森晶子，米田信子，吉田和彦

事務局：牧野敬子

欠席者：沼野充義，日比谷潤子

### ・前回議事録の確認

- ・2020年2月11日の本分科会の議事録を確認した。

### 議題

#### ① 分科会開催について

- ・7月19日開催シンポジウムについては事務局から承認されたとのこと。
- ・COVID 19の状況次第では開催できない可能性あり。その場合9月末～10月末までに開催できないか。
- ・国立国語研究所，共催を承認。
- ・人間文化研究機構の共催あるいは後援を得ることはできないか。

#### ② 登壇者について

- ・海外からの招聘は現下の状況では無理。
- ・メアリー・ナイトン青山学院大学教授は快諾。
- ・ロバート・キャンベル国文学研究資料館館長に登壇と国文研との共催を打診（沼野委員より）。

#### ③ シンポジウム「人文学の国際化と日本語」の具体的な内容の検討

- ・開催趣旨については異論なし。

##### 1) セッションの名称について

- ・セッションⅠ「言語学分野からの提言」
- ・セッションⅡ「文学分野からの提言」

##### 2) セッションで提起すべき問題

###### セッションⅠ

- ・国立国語研究所からは，ケーススタディとして研究所が現在何をしているかの報告をする予定。
- ・セッションに女性を加えるのであれば，金水敏日本語学会会長に代わって国立国

語研究所木部暢子氏，あるいは当分科会の米田信子委員はどうか。

- ・在外の登壇者に代わり、例えばクリス・タンクレディ慶應義塾大学言語文化研究所教授なども考えられる。

- ・これに対し米田氏から次のような発言があった。アフリカ言語の研究は現状欧米中心であるが、日本語の観点から初めて見えてくる事柄もある。もしも自分が発言するならば日本からの英語による発信というよりは、日本語の視点による研究の国際化への貢献に力点を置くことになろう。この発言に対して異議はなかった。

- ・中国語，フランス語，ドイツ語学研究から発言も必要。英語だけではなく，異文化理解・研究には他言語の重要性を訴える必要あり。

- ・言語学系ワーキンググループ委員に吉田委員，窪菌委員を選出。

## セッション II

- ・人文学の定義については「提言 学術の総合的發展をめざして—人文・社会科学からの提言—」（2017年）を踏まえるべき。

- ・国際化と国際交流の相違があるかについては，現在は **international** から **transnational** へと位相が変化しつつあるという指摘があった。

- ・日本文学の紹介という点でも過去に比して状況は激変している。

- ・文学分野における国際交流の現状を考えるには，日本語を母語としない研究者・作家が日本語で発信している現状を踏まえるべき。（ロバート・キャンベル氏の陽水論，リービ英雄，メアリー・ナイトン氏，ジェフリー・アングルス氏[『死者の書』の翻訳者，『わたしの日付変更線』読売文学賞，日本語でも詩作等）

- ・日本語を母語としない人々が日本語で書く意味・意義と異文化としての日本文化・日本文学の魅力。

- ・現代の日本文学が積極的に英語に翻訳されている事実からは，翻訳ということも重要なテーマに上がってこよう。

## セッション III

- ・登壇者に他の研究分野（哲学，歴史等）の研究者を加えてはどうか。例えば納富信留東大教授（哲学，日本学術会議会員）。

- ・文学分野 WG 委員，竹本委員，沼野委員，巽委員。

- ・提言との関連性、提言への方向性をこのセッションで強調する必要がある。

- ・新型コロナウイルスの影響で長期にわたり逼塞状態の続く現状を踏まえた視点を提言に反映させるべきではないか。

- ・セッション III の具体案は WG で検討する。

### 3) その他の役割分担について

- ・当日は日曜日なので、事務局は全員休業。事前に警備担当者とのリハーサルが必要。

- ・会場整理について。国立国語研究所からお金が出せるのでアルバイト等を雇い、

シンポジウム当日の受付，マイク持ちなどをお願いすることができる。アルバイトの確保は都内の大学に勤務される委員にお願いしたい。

- ・広報については PDF によるポスター作成等があり得るが，学術会議としては HP に掲載するだけで、会場提供以外のサービスはない。twitter を積極的に活用してはどうか。
- ・シンポジウムの成果については『学術の動向』に掲載してはどうか。
- ・成果物よりも提言のとりまとめの方が重要ではないか。
- ・提言の執筆等は WG で議論する。

#### ④ 今後の予定

- ・5月9日14:00～16:00にWGをWeb会議で開催し，シンポジウム開催，提言のとりまとめについて検討を行う。WG委員以外の参加も歓迎。